

- PPE は、使用ごとに行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは、少なくとも 12 ヶ月ごとに点検を行うことをお勧めします。また、用具の安全を害する可能性のある特殊な状況が生じた際にも点検を行うことをお勧めします。
 - PPE の点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。
- 点検に関する資料はペツルのウェブサイト [PETZL.COM](https://www.petzl.com) からダウンロードできます。

ZIGZAG

ユーザー情報

氏名
住所

ユーザー ID

PPE 情報

製品名
個別番号
製造年
購入日
初回使用日
製造者: Petzl, ZI Cidex 105A - 38920 Crolles - France

| | | | | |
|----------|------------|------------|-------------|------|
| | | | | N/A |
| 異常なし (G) | 注意が必要 (TM) | 修理が必要 (TR) | 使用不可、廃棄 (R) | 該当なし |

1. 製品履歴の把握

使用状況、使用中に生じた特殊な状況 (例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等):

N/A

2. 予備観察

- 個別番号と CE マークが付いていることおよび判読できることを確認してください。
- 耐用年数を超えていないことを確認してください。
- 新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

3. リリースレバーの点検

- リリースレバーの状態 (傷、変形、汚れ、ひび等) を確認してください。
- ロープの摩擦による摩耗具合を確認してください。
摩耗が激しい場合は、8の手順に従ってロープのロックのテストを行ってください。
- スプリングの状態を確認してください。

4. フリクションチェーンの点検

- フリクションチェーンの各パーツの状態を確認してください。
 - リベット (ひび、変形、腐食等)
 - リンク (ひび、変形、腐食、汚れ等)
 - リリースレバー (摩耗、変形、腐食、汚れ等)
 - バー (摩耗、変形、腐食、汚れ等)
- フリクションチェーンを伸ばしたり折りたたんだりして、動きに問題がないことを確認してください。必要に応じて、中性洗剤と水で洗浄し、軽く潤滑剤 (例: グラファイトパウダー) を付けてください。
- 各リンクを個別に点検し、ひっかかりがなくスムーズに動くことを確認してください。

5. フレームの点検

- フレームとリベットの状態 (傷、変形、ひび、腐食、遊びの不足等) を確認してください。
- 2019年以前の『ジグザグ』については、フリクションチェーンがフレームと接触する部分の摩耗具合を確認してください。ロープを損傷させるような鋭利な角がないことを確認してください。必要に応じて、鋭くなった角を目の細かいサンドペーパーで丸めてください。
- コネクターを外す前に、ポジショニングリングによりコネクターがしっかりと固定されていることを確認してください。
- アタッチメントホルルの縁の部分に、コネクターによる摩耗がないことを確認してください。
- プラスチックパーツの状態を確認してください。特にロープが通る部分は注意して確認してください。プラスチックパーツの摩耗が進むと、最終的に金属製のリベットが見えるようになります。このリベットにも摩耗が認められるようになった『ジグザグ』は、廃棄してください。
- ポジショニングリングの状態 (変形、傷、切れ目等) を確認してください。この部分に潤滑剤が付着しないように注意してください。カラビナを固定するため、この部分は乾燥した状態を維持しなければなりません。

6. 滑車とスィベルの点検

- 滑車の状態 (傷、変形、腐食、異物の混入) を確認してください。
- 滑車がスムーズに回転することを確認してください。
- 2019年以前の『ジグザグ』および『ジグザグプラス』については、スィベルの状態 (ひび、変形等) を確認してください。
- スィベルがスムーズに回転することおよびスィベルとフレームの間にゆるみがないことを確認してください (必要に応じてグラファイトパウダーで潤滑を施してください)。

7. パーツの曲がりやねじれの点検

- 『ジグザグ』のリリースレバーをつかみ、フリクションチェーンを伸ばして吊るしてください。チェーンとフレームが真っ直ぐに並んでいることを確認してください。

8. 機能の確認: ロープのロックおよび荷重がかかった状態でのロック解除

- メーカーが推奨する範囲 (11.5 ~ 13 mm) で、直径の異なる複数のロープを使用してください。『ジグザグ』を通常のシステム (ダブルロープの設定) にセットして、地上レベルで器具に体重をあずけてください。
- 『ジグザグ』に体重をあずけた時に滑らないことを確認してください。
 - 『ジグザグ』の下から出ているロープを上を引いた時に、器具が上をスライドすることを確認してください。
 - リリースレバーを押すことで、ロープがスムーズに流れることおよびその流れをコントロールできることを確認してください。

9. 『シケイン』の点検

- ハンドル、フレームおよび可動サイドプレートの状態 (傷、変形、ひび、腐食等) を確認してください。
- アタッチメントホルダーの状態 (摩耗、傷、ひび) および、コネクターの位置を適切に保つパーツが良好な状態で適切に機能することを確認してください。
- オープンボタンの状態 (傷、摩耗、よごれ) および可動サイドプレートが適切に閉じることを確認してください。
- ハンドルとフレームの接合部にゆがみがなく、スプリングが適切に戻ることを確認してください。
- フリクションピンが締まっていることおよび状態 (摩耗、変形、腐食) を確認してください。必要に応じてピンを回転させて接触面を変えるか交換してください。

コメント (確認された不具合や取られた処置について詳しく記入してください)

評価

使用を継続することができる

使用を継続することができない

点検者

団体名

日付

次回点検日